

パネル討論で期待される論点

東京大学名誉教授
平澤 冷
rh@rhirasawa.info

1. 各研究科の概要と現状

2. 各研究科の目指すものと 実施過程で得られた知見

3. 専門職大学院研究科としてのMOT の特徴、他との差別化

研究科の一部で実施されるMOTコース

- ・東京大学総合文化研究科
- ・日本大学大学院グローバル・ビジネス研究科
- ・北陸先端科学技術大学院大学東京サテライトキャンパス
- ・東京大学大学院工学系研究科

単位や学位と無関係に設定された大学院MOT社会人コース

- ・神奈川大学みなとみらいエクステンションセンター

大学院以外の法人が主催するMOTセミナー・研修コース

- ・(財)日本能率協会
- ・(社)研究産業協会
- ・(財)社会経済生産性本部

4. MOTにおける学問論

実務的知への傾斜と更新メカニズム

- ・経験知の集積
 - 体験を通じた集積
 - 実務的演習を通じた体験的な教育
- ・新たな経験知の獲得
 - 新たな人材への中期的な転換
 - 新たな事例分析

学際的アプローチと経験知の深化

- ・類縁ディシプリンからのアプローチ
 - 概念、思考の枠組み、モデル等の援用
 - 方法論の援用
- ・経験知の相対化と体系化

新たな学際的ディシプリン形成への方途

- ・固有の概念、思考の枠組み、モデル等の開発
- ・固有の方法論の開発
- ・更新メカニズムの設定

5. MOT教育の振興方策

MOT教育の有効性の検証

- ・授業評価とFD
- ・派遣元の満足度調査
- ・教育内容を活かした新ポストの獲得状況

産官とのネットワークの深化

- ・担当部署間のネットワークから現場担当者間ネットワークへ
- ・新たな連携の仕組みや仕掛けの必要性

MOT研究の振興

- ・MOT教育の研究
 - 学際的な教育分野の再整理
- ・MOT研究の成果の教育へのフィードバック

6. その他